



横山 莉奈 YOKOYAMA Rina

将来は医師を目指し、学業に励む医学生です。幼少から地元芦屋市の南芦屋浜ウォーターパークで水に親しんで育った横山さんは、小学生から続けるクラシックバレエにより整ったプロポーションを誇ります。

3歳の時に入院した時、入院時の生活を手厚くサポートしてくれた担当医に影響を受け、将来には医師になることを志しました。中でも予防医学には大きな興味があり、先端的な遺伝子研究なども活かした最新の予防医学を学び、多くの方々の幸せな暮らしに貢献したいとお話しています。尊敬する人は「栄養学の母」と言われている香川綾さん。すべての人を健康に導く姿勢に、横山さん自身もそうありたいと願っています。

将来に医師となった際には、医療の知識ばかりではなく、幅広い視野や価値観を持つことが大事だと考え、ミス日本コンテストに挑戦。受賞後の活動の多さにも惹かれており、その活動を全うすることが可能な、現在の学年において一発勝負で挑んでこられました。水の広報官としてこれまでにない医学的切り口での発信が期待されています。

出身地	兵庫県芦屋市
職業	東京医科歯科大学医学部医学科4年
特技	クラシックバレエ/速読
趣味	読書/ゴルフ/美術館巡り
将来の希望	医師
座右の銘	当たり前だと思わない、何事にも感謝



ミス日本とは

ミス日本コンテストは、**日本らしい美しさ**を備えた女性を育成・輩出し、より良い社会を築くことを目指しています。

1950年に第1回が開催され、日本で最も歴史あるコンテストです。審査では外見はもちろん、**教養などの内面や、将来の目標への努力・行動を重視**しております。そのため、出場者には日本の歴史や道徳、お能やお茶、浮世絵など30講座にも及ぶ勉強会が提供されており、**育成の性格を持ったコンテスト**です。

これまで芸術、学問、ビジネス、政治、アナウンサーや女優、モデルなど様々な分野で活躍する女性を多数輩出しており、受賞者たちの将来に期待がかかります。

2022 ミス日本「水の天使」



水の広報官として、自然の恵みにもたらされる水循環と豊かで清廉な水を守る人々の心と技に触れて、培った知識と体験を広く伝え、社会に参加する人々の水への意識を高めます。

※「21世紀の下水道を考える会」協議会と一般社団法人日本水道工業団体連合会によって2012年1月より創設。

